



神奈川県歯科医師連盟会長
富田 篤



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。年末は山中伸弥教授のノーベル医学生理学賞授賞式といった素晴らしい慶事もありましたが、衆議院選挙も行われ、誠に忙しい師走でありました。

一昨年の3.11大震災、福島第一原発などの復旧・復興も遅々として進まないことを大きな理由の一つとして、野党は解散を要求。そして12の党が名乗りを上げ、それぞれの「思い」のみを精一杯述べるばかりであったように思います。

そして、選挙、国民が期待し、一票を投じて新政権が誕生。新政権も重い責任を担ってのスタート。会期中に与野党が足を引っ張り合うことなく、力を合わせてこの国を、よき方向にリードし、政策を推進して欲しいものであります。我々もしっかり監視の目が必要だ。外交・経済の一つ、TPP一つを考えても、世界に冠たる日本の公的保険を揺るがすようなことはないとおっしゃる政治家もおられるが誠に心配であ

目次	年頭ご挨拶	1頁～3頁
	「一灯」・記念講演	4頁

る。テレビのCMで外資系民間保険会社の数、扱う疾病保険の数々…。

国民としてなしうる協力を積極的に行いつつ、専門職歯科医師として国民に向けて、咬合支持、咀嚼、嚥下、会話など口腔機能を失うことがどれほど不幸なことであるかを訴え、そうならないような方法を色々な手段で伝え続けていく必要があります。それは口腔機能に対する国民の価値観をアップさせるということであり、これについては積極的に日歯連盟に対しても訴えて参ります。

医療の進歩に伴い、歯科医療保健を推し進めるための政策を立案、施行されるよう働きかけをし、そうしたことを効率的に具現化するためには、歯科医師を国政の場に送り込むこと、歯科医師である公務員、官僚を増やすことが効果的であります。本年7月には参議院議員選挙が行われます。現職の職域代表自民党の石井みどり先生を全国区比例代表候補とし、また島村大先生は神奈川選挙区自民党公認候補として出馬いたします。

本連盟の使命は会員の生活を揺るがすことなく、歯科医療に日々安心して従事できる環境を本会と連携し、作り上げる努力をいたします。そのためにも、本年の参議院選挙において、コデンタルの皆様、国民の力も得て、石井みどり、島村大両候補を当選させること、そして同時に本連盟の組織率のアップを目標といたします。昨年は本連盟60周年を迎えました。人間でいえば還暦、心新たにし、再スタートをいたします。どうぞご協力下さい。

会員皆様のご活躍、ご繁栄を祈念し、新年のご挨拶といたします。



2013年 新年所感

参議院議員
石井みどり

新年明けましておめでとうございます。本年も先生方にとりまして佳き年となりますよう、お祈り申し上げます。また、平素より格別のご指導、ご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

私も先生方に国会の場へ送り出していただいからからはや6年目を迎え、本年が1期6年間の節目の年となりました。先生方のご指導の下、歯科界の更なる発展のために働いてまいります。

現在、議員になる前には思いもよらなかった新たな大きな目標が目の前に屹立しています。

指導・監査・行政処分の問題を研究すれば研究するほど根拠法である「健康保険法」の改正が必要だと考えに至りました。保険指導は適正医療の推進が主題の一つですが、健康保険法実施のための省令である療養担当規則と診療報酬点数表を絶対視した指導が行われています。

指導が医療費削減の手段となり、全国各地で萎縮診療がおこっています。保険医の先生方を不安と混乱に陥れているこうした現状を改善し、適正かつ必要な歯科医療の提供を図るために、根拠法である「健康保険法」の改正が、もう1期、立法府を目指す最大の目標となりました。

これからの歯科界の展望を考えると、大きく分けて6つの目標が必要だと考えています。

- ①国民皆保険制度を守ること。
- ②生涯を通じた切れ目ない歯科健診システムを確立すること。
- ③口腔機能の維持・増進と総合的な在宅歯科医療を推進すること。
- ④事業税非課税の特例措置を存続し、診療報酬にかかる消費税負担の軽減を目指すこと。
- ⑤歯科医療専門職の活動の場を拡げること。
- ⑥健康保険法の改正を目指すこと。

これらの目標を達成し、歯科界の未来を切り開いてまいります。

1期6年間の任期で終了したのでは、国会へお送り頂いた先生方のご期待に未だお答えして

いません。私は全国の先生方から掛けて頂いた期待と自らの使命を果たす義務と責任があります。是非、もう1期働かせて頂きたい、国民の方々から信頼され、尊敬される歯科医師を多くの若者が目指すような歯科医療政策その実現のために、働かせて頂きたく心よりお願い申し上げます。

昨年10月31日、第117回臨時評議員会にて候補者としてのご推薦を決定して頂きました。

これからは全国津々浦々を回り、一人でも多くの先生方にお会いし、今後、何を目指していくのか力強くお訴えしてまいりたいと存じます。勝負はこれからです。

7月の第23回参議院通常選挙に向けて全身全霊を尽くして戦ってまいります。

特に御地神奈川県におかれましては、島村大先生が参議院神奈川選挙区から立候補されます。島村大先生におかれましては、日本歯科医師連盟理事長、神奈川県歯科医師連盟理事長として、政治活動を積極的にかつ果敢に展開され、わが国の歯科医療、口腔保健の充実発展のために貢献してこられました。ここに深く敬意を表しますと共に感謝申し上げます。

この度、「医職住日本一の神奈川」を掲げ、これまでのご経験・ご実績を、今後は国政の場において発揮する決意を固められました。

島村先生のお人柄・卓越したリーダーシップ・幅広い人脈は、わが自民党の期待の星であり、必ずや神奈川県の実現と日本の社会保障政策にご貢献頂けるものと確信しております。

皆さまの大きなお力でお支え頂き、初志貫徹、必ずや所期の目的を果たされますよう、私も同志としてご支援申し上げ、共に戦ってまいります。

神奈川県歯科医師会の先生方には、これまでの5年6か月、本当に温かいご支援とご指導を賜りました。

これまで以上の温かくも厳しいご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

【石井みどり議員の挨拶詳細は県歯連盟HP参照】



新年あけまして おめでとうございます

参議院議員
西村まさみ

先生方におかれましては、新たな年の初めを迎え健やかに過ごしのことと、お慶び申し上げます。また、旧年中は、私の政治活動に対しまして格別のご指導ご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年、第180回通常国会におきましては、社会保障と税の一体改革関連8法案が可決成立いたしました。私も参議院社会保障と税の一体改革の特別委員に、民主党の中で1年生議員としては唯一任命されました。7月11日に民主党会派を代表して参議院本会議において野田総理へ質問に立ち、また、20日には委員会において質問をしました。このような機会を頂きましたのも先生方のご支援の賜物と改めて感謝を申し上げます。内容は、歯科界だけではなく国民の皆様にとって最も関心の高い消費税増税分の使い途について安住財務大臣に質問し、全額社会保障4経費に充てるとの答弁を頂きました。また、社会保険診療報酬については消費税が非課税とされていますが、現行の診療報酬体系では、医療器具等の仕入れに係る消費税分を賄うことができず、医療機関自らが消費税の負担を強いられている点について、今後8%引き上げまでに明確な手当を政府が講じるよう質問しました。これに対して、中医協の分科会には歯科医師を

含めた専門家を入れ、十分な意見聴取を行い、的確な対応をする必要があるとの回答を得ました。11月に設置された国民会議においてもこの点についてしっかりと議論される必要があります。

また、平成25年度厚生労働省予算概算要求においては、財政状況が厳しい中、歯科の新規事業が盛り込まれ、歯科口腔保健の推進に関する法律を踏まえた口腔保健推進事業に9200万円、身元確認に資する診療情報の標準化の検討やモデル事業を行う歯科診療情報の活用に2100万円を要求しました。予算要望活動については大久保日歯会長、高木日歯連盟会長をはじめ役員の先生方とともに輿石幹事長をはじめ党役員に対し、歯科界が抱えている課題、問題を少しでも周知して頂けるよう精力的に活動しました。

本年も、多くの先生方からお声をいただいている指導のあり方の問題や「歯科口腔保健の推進に関する法律」を普及・推進するための省令に基づく室の設置など日歯・日歯連盟の制度要望を一つでも多く実現できるよう活動して参ります。そのために、会員先生方のご指導を賜り、またお知恵を拝借し、引き続き職域代表の石井みどり先生にご指導いただきながら、本年も先生方のお役に立てるよう努力いたします。

結びに、神奈川県歯科医師連盟の益々のご発展と先生方の今年一年のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ新年のごあいさつとさせていただきます。



◎お知らせ

島村大先生の情報をご参照してあります。ご参照下さい。

- ①「CafeSta」カフェスタトーク 司会・三原じゅん子参議院議員
- ②神奈川5区・さかい学・泉区決起集会の応援演説

一 灯

衆議院議員選挙にかかる費用は約600億といわれる。衆議院定数は480名であり1名当たり1億2500万円。国民としては、できることなら解散をせず任期いっぱい働いていただきたいと思う。

選挙前に14党が誕生し、結果的に12党から候補者が出馬、いわゆる無党派層の有権者はだれを選んだらいいのか非常に迷い、そして選挙は棄権する人も多かったのではなかろうか。なぜ

12もの党が誕生したのか、それは考えを異にする憂国の士が旗を揚げ、それに賛同する者が馳せ参じたのか、そうばかりとは思えない。何とか生き延びるために、党を移動した議員もいたように思う。

さて、本年は参議院選挙、自民党公認候補として職域から石井みどり先生、神奈川選挙区から島村大先生が出馬される。全力を尽くし、当選させる。同時に、歯科への適正な評価を受けるために口腔機能、歯科医療の重要性を訴え続け、国民を味方にしていく努力をし続けていかねばならないと考える。

文責 富田 篤

岡本行夫氏を迎えて記念講演会開催

～我が国の危機を乗り越えられるか、そしてこの国を守るのは誰か？～



講演する外交評論家・岡本行夫氏

平成24年11月8日(木)に、神奈川県歯科医師連盟創立60周年記念講演会は、外交評論家としても名高い岡本行夫氏を講師に招き開催された。

岡本氏は外務省退官後、政府機関では総理大臣補佐官を務めるなど活躍され国際問題の専門家として企業へのご助言や報道媒体を通じて広く我々にもメッセージを発信してこられた。

今回の講演では、昨今の国際情勢の中でとりわけ中国と日本との問題をとりあげてお話をされ、特に尖閣諸島の領有権をめぐる日中の解釈

の相違点、日中防衛予算の比較、日本にとっての抑止力とは何かという話題では外交官としての経歴から歴史的事柄にも言及されて解りやすく解説されていたのが印象的であった。

また、これからの日本がどのような方向に向かうのか示唆するように、日米安保条約の意義や沖縄の米軍基地問題、東日本大震災による福島第一原発事故への対応や今後の提言などへも話題がおよび、あらためて私たちが考えていかなければいけない問題の多いことに気づかされる講演であった。

講演後、富田会長より感謝の意を表し、拝聴した方々より万雷の拍手が湧き盛会のうちに閉会となった。

日大歯同窓会神奈川県支部にて、島村大先生の支援を決定

平成24年10月27日(土)ローズホテル横浜にて日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会神奈川県支部は次期参院選神奈川県選挙区に出馬予定の島村大先生をお迎えし、出馬の決意を聞いた。

宗正有功会長は、同窓会員の全員が団結して応援していくと約束し、握手で島村大先生を激励した。



島村大先生と握手する宗正会長